

石川技研工業株式会社

〔業種〕 金属製品製造業

平成
27年度

事業
計画名

研磨技術開発に基づく高耐食ステンレス パイプの量産体制の確立



研磨機

事業に取り組んだ経緯・背景

各方面から要望のあった錆に強い製品の開発を行う中で、新しい研磨技術を確立。



代表取締役 林 賢哉

創業から半世紀 ICSパイプ&ステンレスパイプを作り続けています 石川技研工業株式会社

【企業概要・沿革】

1971年にステンレスクラッドパイプの開発に成功し生産を開始。以来「ICSパイプ」のブランド名で親しまれ、ハンガーパイプ、手摺など多くの建材用途で利用されています。また1986年からはステンレスパイプの生産にも着手し、パイプシャッターや自動車部品用途で利用されています。

事業内容

石川県工業試験場にご協力いただき、表面分析データからステンレスが腐食するメカニズムを解析。その解析結果を基に、研磨工程における研磨圧力や研磨剤の塗布量の最適条件を確立。今回ものづくり補助金を活用し研磨条件制御機能付新研磨ラインを導入いたしました。この新研磨ライン導入によりユーザーから強く求められているステンレスの高

耐食化を実現するとともに研磨工程の自動化による品質の安定並びに生産性の向上を図ることができました。創業から間もなく50年、社は「協調と和 努力と研究 一流の製品」を心に刻み、これからもお客様に信頼される製品の開発に取り組んでまいります。

成果又は波及効果

高耐食ステンレスパイプを開発後、その性能を検証するため沖縄県宮古島にて製品の暴露試験を実施。現在も定期的に宮古島に足を運びデータの収集を行っています。その内容をお取引先様に提供し、お取引先様の製品開発にご利用いただいております。

今後の展望

更なる品質の向上を目指し、今年度においてもものづくり補助金を活用して自動解析機能を有する検査装置を導入いたします。創業以来ステンレス関連製品の製造に携わってきました。これからもお取引先様に安心してご利用いただける商品、喜ばれる商品の開発に注力してまいります。

【宮古島 大気暴露試験 300日】



旧研磨品



新研磨品

【得意分野】

建材製品 自動車部品

【主要取引先】

日本ガイシ(株) 三和シャッター工業(株) 三菱ふそうバス製造(株) (株)三五

【商 品】

ステンスクラッドパイプ(鋼管+ステンレス鋼の2重管) ステンレスパイプ ステンレスコイルドチューブ

代表者名：代表取締役 林 賢哉

設立年月日：昭和45年11月2日

従業員数：46人

資本金額：55,000千円

所在地：〒924-0854

石川県白山市出合島町1272-1

TEL：076-277-1145 FAX：076-277-1041

URL：http://www.i-giken.co.jp/

E-mail：giken_info@i-giken.co.jp